



広報えびな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

*この広報は再生紙を使用しています。



子育て支援センター 「すくすく」育つて3歳に

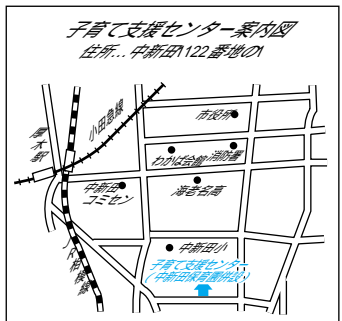
家庭や地域での子育てに悩む人たちに相談や交流の場を提供し、子育てを応援するために設置された、子育て支援センター(愛称「すくすく」)。中新田保育園の1階に、県内初の公営子育て支援施設として誕生して3年が経ちました。今回は「すくすく」の様子を3年間の足跡をふまえてお伝えします。

利用者は年々増加 相談業務

「すくすく」では電話や来所などによる育児相談を行っています。その子に比べて発育が悪いように思える、「離乳食を食べにくく」「トイレトレーニングはいつから始めるの」、「引越して来たばかりで友人がいない」など、子育ての悩みから家庭内のことまでさまざまです(表1)。

共通の悩み・情報交換 サークル

受け付けた相談内容は「すくすく」の職員だれもが内容が分かるようにしてあります。もちろん、相談者の秘密は絶対に守られます。ちょっとした悩みも、身近に相談できる人がいないと大きくふくらんでしまうことがあります。一人で悩まずにすくすくにお気軽にご相談ください。



問い合わせ ☎233・6161

親子で遊びに来ませんかーすくすくサロンー

「すくすく」では、気軽に参加できる「すくすくサロン」を行っています。多くのお母さんが子どもと一緒に来所し、子どもたちが自由に遊べるだけでなく、お母さん同士も自由におしゃべりをしています。

子育て中のみなさん、家に閉じこもらないで、親子で遊びに来ませんか。友達作りの場の一つとして…

相談内容について(平成10年4月開所～平成13年3月) (表1)

相談項目	子どもの年齢	出産前	0～1歳	2～3歳	4歳～就学前	小学生	保護者
身体に関すること (食事・栄養・発育・排せつなど)	-	-	230	105	26	3	2
精神に関すること (言葉・癖・行動・しつけなど)	-	-	89	191	48	10	3
社会に関すること (家族関係・友達・園・学校)	-	-	27	57	23	6	10
保護者に関すること (家族・地域・友人関係)	-	2	24	29	12	8	153
合計	-	2	370	382	109	27	168

0～1歳児は身体に関する相談が一番多い。健康面では保健婦、栄養面では栄養士と連携をとってアドバイスしている。

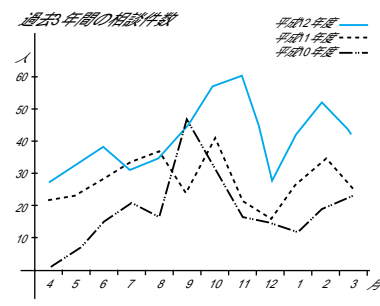
2～3歳児になると精神的なことが多くなる。「甘えて離れない」「下の子が生まれてストレスがたまっているみたい」「乱暴で困る」など

4歳児以上になると相談件数は減るが、最も多い精神的な相談の中で「幼稚園で集団に入れない」「友達とうまく遊べない」など複雑化する。

小学生以上は、友達関係や普段の態度など、より複雑化する。

保護者の相談には、夫や姑のこと近所づきあいなどがある。また、自分自身の健康問題も含め子育て以外に親自身へのフォローも求められている。

去年には「ぜんそくサークル」「双子サークル」も誕生し、共通の悩みや苦労、楽しみなどを共有しながら、育児の情報交換を行っています。



へ出向いたりして、遊びや相談に応じています。

すくすく事業一覧 (表2)

事業名	開催曜日	開催時間
相談事業	電話相談	月～金 午前8時30分～午後4時 土 午前8時30分～正午
	来所相談	月～金 午前8時30分～午後4時
	サロンでの相談	月～金 午前9時30分～11時30分
サロン	子育てサロン	火・木 午前9時30分～11時30分(保健相談センター) 午後2時30分～4時(子育て支援センター)
	移動サロン	月・水・金 午前9時45分～11時30分(各コミセンなど)
	野外サロン	春・秋ごろ 午前10時～午後1時
	土曜サロン	月1回 午前9時30分～11時30分
講座	すくすく講座	約12回/年

◎サークル支援、サークルリーダーの会議開催
◎ボランティア育成(ボラボラの日を月1回。勉強会を年数回開催)



頑張れ小さな消防士(すくすくサロン「消防署見学」で)

頼れる強い味方

ボラボラ人

「すくすく」では、サロンの準備や電話などの相談に応じるスタッフが5人いますが、そのほか頼れる強い味方として「ボラボラ人」というボランティアの方がいます。これは、「子育ての応援は地域の方の協力が不可欠」という考えのもと、2年前に募集をしたところ、8人の応募があり、その後も定期的に本紙上で募集を続けています。



子育てに悩んだら…すくすくからのメッセージ

子育ての難しさや少子化問題が話題に上って久しく、最近では幼児虐待が頻繁にマスコミに取り上げられ、子どもたちを取り巻く環境は悪化しているようにも思えます。若いお母さん方はじめとする、子どもを持つ親がこころの周りの状況に流されて欲しくないと考えます。私たち「すくすく」のスタッフは、地域を主体に子育て家庭の母と子にどうすれば喜ばれるのかを模索しながら、手探りで一歩ずつ歩んできました。今後

柳田 葉子